

令和4年度

大明小学校の教育について（保護者アンケート）集計結果【後期】

調査対象人数： 家庭数 226軒 のうち 223軒回答 回答率98.7%

調査実施期間： 令和4年12月6日～14日（9日）

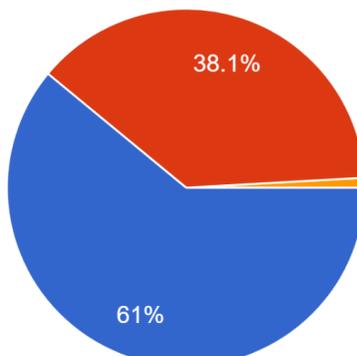
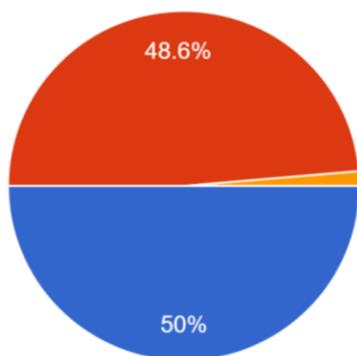
各設問の回答結果

- ・ 左側は今年度前期の結果です。右側が今年度後期の結果です。
- ・ 肯定意見「A. そう思う」と「B. ほぼそう思う」と回答した割合の合計を比較します。

- A. そう思う
- B. ほぼそう思う
- C. あまりそう思わない
- D. そう思わない

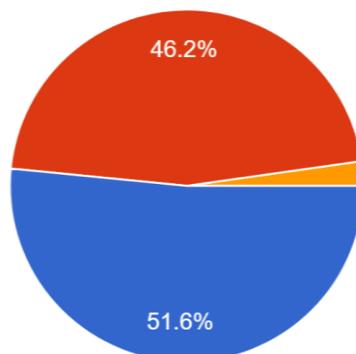
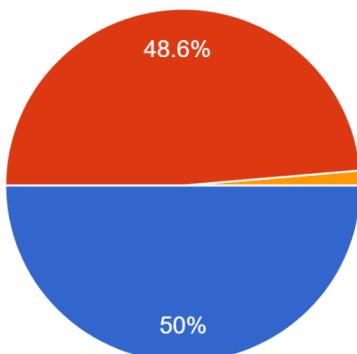
1 学校は、子どものよさや個性を理解し、努力を認めて対応している。

R4前期 98.6% ⇒ R4後期 99.1%



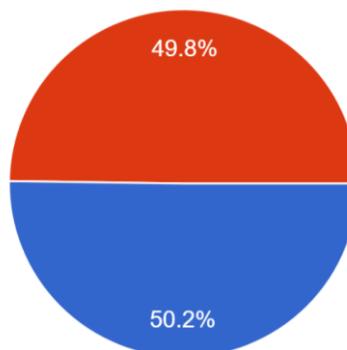
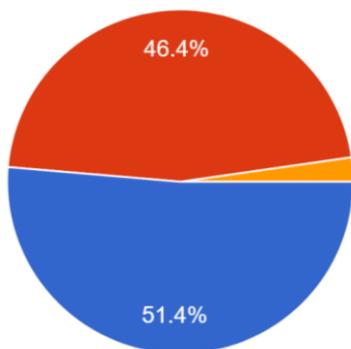
2 学校は、子どもについての悩みや心配事に適切に対応している。

R4前期 98.6% ⇒ R4後期 97.8%



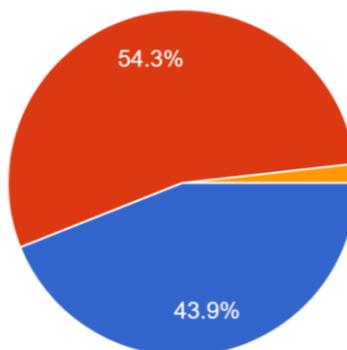
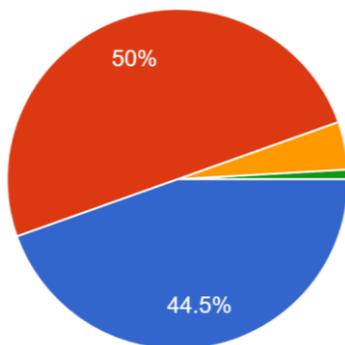
3 学校からの文章や連絡等は適切である。

R4前期 97.8% ⇒ R4後期 100%



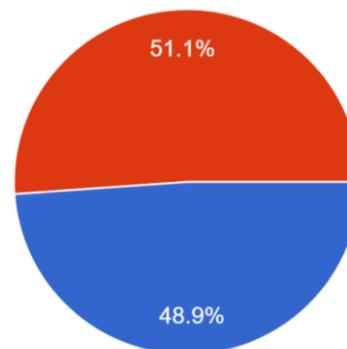
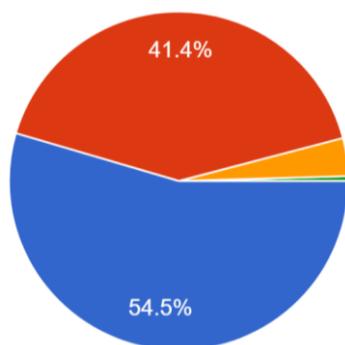
4 学校は、教育活動に適した施設・設備が整っている。

R4前期 94.5% ⇒ R4後期 98.2%



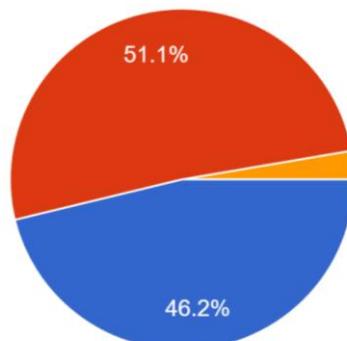
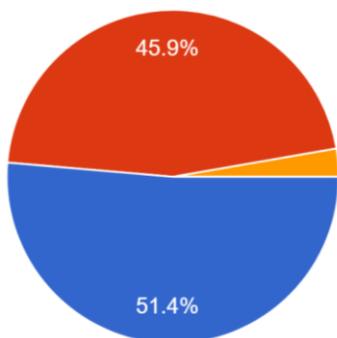
5 学校は、地震・災害・不審者対策をよく示している。

R4前期 95.9% ⇒ R4後期 100%



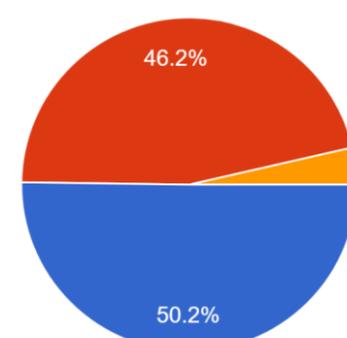
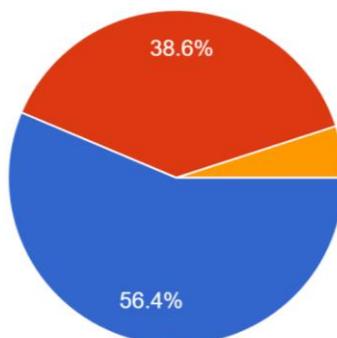
6 学校は、保護者、地域と連携・協働して教育活動を行っている。

R4前期 97.3% ⇒ R4後期 97.3%



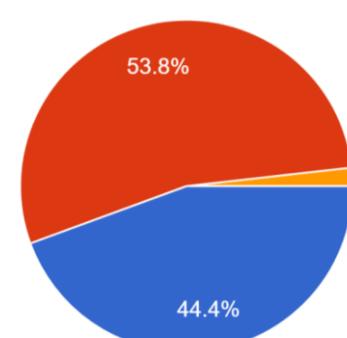
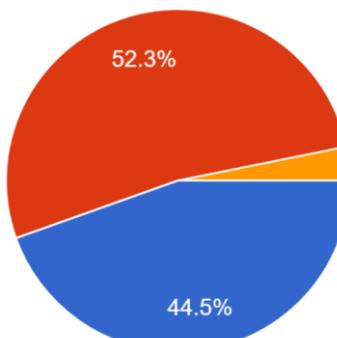
7 子どもは、学校に行くことを楽しみにしている。

R4前期 95.0% ⇒ R4後期 96.4%



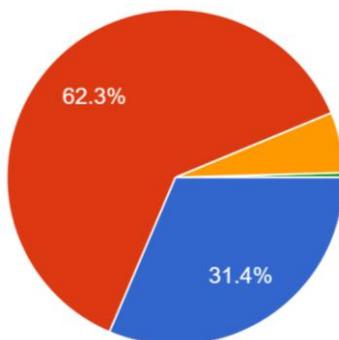
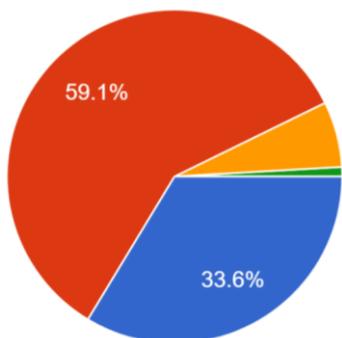
8 子どもは、学校生活の中で、本校具体的行動目標（あいさつができる子ども、進んで学習ができる子ども、きまりが守れる子ども、思いやりがもてる子ども）など、豊かな心、生き方について学んでいる。

R4前期 96.8% ⇒ R4後期 98.2%



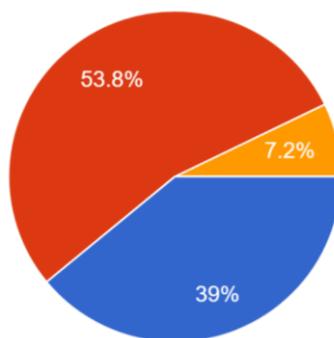
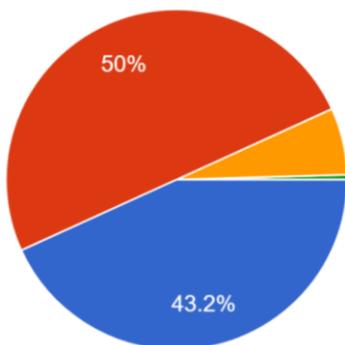
9 子どもは、授業を十分に理解している。

R4前期 92.7% ⇒ R4後期 93.7%



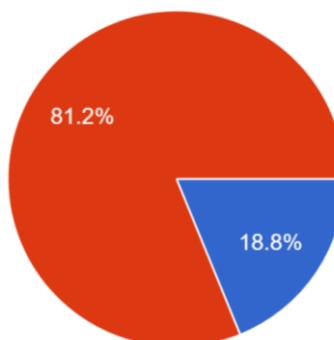
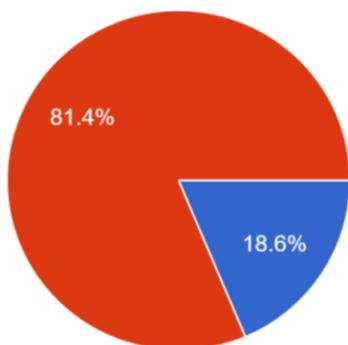
10 子どもは、「早ね 早起き 朝ごはん」の基本的な生活習慣が身についている。

R4前期 93.2% ⇒ R4後期 92.8%



11 子どもに携帯電話を持たせている。（「持たせている」「持たせていない」で選択）

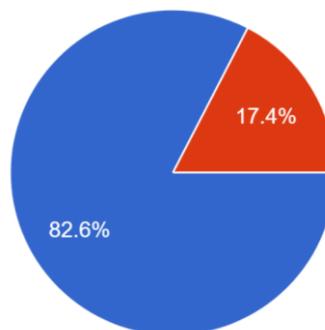
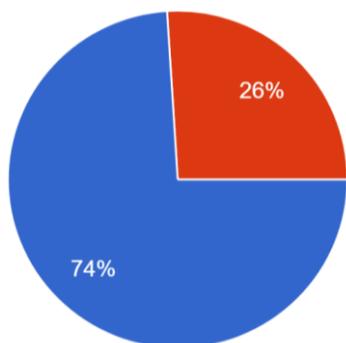
R4前期 持たせている81.4% ⇒ R4後期 持たせている81.2%



1 2 子どもと携帯電話のルール作りをしている。

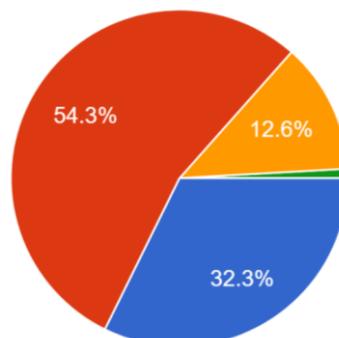
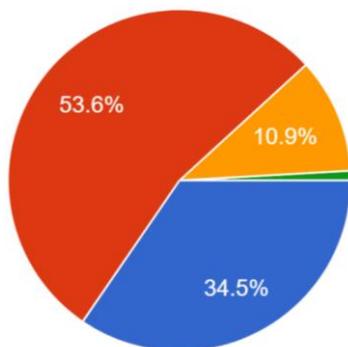
(携帯電話を持たせている場合のみ回答, 「ルール作りをしている」「ルール作りをしていない」で選択)

R4前期 ルール作りをしている74.0% ⇒ R4後期 ルール作りをしている82.6%



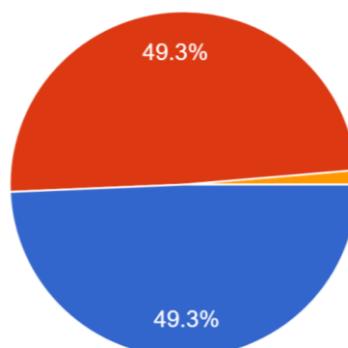
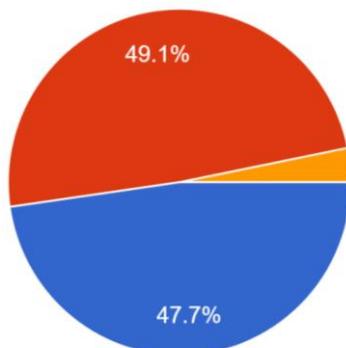
1 3 子どもたちは, 家庭や地域の中で, あいさつをしている。

R4前期 88.1% ⇒ R4後期 86.6%



1 4 家庭と学校は, 連絡や意思の疎通が図られている。

R4前期 96.8% ⇒ R4後期 98.6%



15 各質問項目についてのご意見、日ごろ感じていることがありましたら御記入ください。特にC・Dに○をつけた場合は、改善につなげていきたいと思っておりますので、改善に生かせるようなご意見がいただければ幸いです。

○学校行事の参加や、開放日等の機会が今後、増えたら嬉しいと思います。

○いつも娘によくしていただきありがとうございます。

○小さなことでも何かあれば連絡くださるので、保護者と学校での連携が取れているなど感じますし、ありがたいです。

○毎日元気にたのしく学校に通ってくれてるだけで嬉しいです。

○日頃から丁寧に対応して頂いていると感じます。地域の人たちへの挨拶については、恥ずかしそうに下を向いてしまう事もあるように見受けられます。家庭での声掛けも大切にしていけないと思います。

○日頃から、学校、担任の先生には感謝しかありません。

○学習面、生活面において息子のペースで日々一緒に過ごして下さっていること、とてもありがたいと思っています。

○先日、個別懇談を行いました。細かく見て頂いていて、子供達の良い部分をたくさんお話して頂いてありがたいなー！！と嬉しくなりました。

これからもよろしくお願いします。

○コロナ情報など随時知らせて頂き状況を把握しやすく良いと思う。

○学校での様子を適時ご連絡いただいております、ありがとうございます。

○コミュニケーション・指導・相談等、とても熱心に取り組んでいただいております心より感謝申し上げます。生徒を個別によく理解し、柔軟な対応を取られており安心に繋がっております。

○今後ともよろしくお願い致します。

▽学年が上がるにつれて学習が難しくなり自宅での補助が必要になってきました。家庭ではなかなか上手くわからないところを伝えられずにいます。本人にわからないところを学校で聞くようにも伝えていきます。またよろしくお願い致します。

▽大きな挨拶がもっとできるといいと思います。コロナがおさまっている時や、体育、休み時間や外遊び、登下校時などにはマスクを外す指導を是非学校でしてほしいと強く思います。そろそろ本当にみんな、マスクを外せない子供になってしまいます。これからの人生に大きく関わってくると思います。外せる子は外せるような環境を！お願いします!!是非指導を。

▽地域の方への挨拶をもっとして欲しい。こんな時代なので、賛否はあると思いますが…やはり、小学生には元気に挨拶をして欲しいです。それを見て小さい子も真似をして挨拶してくれるようになると思います。家庭だけでは不十分なので、引き続き大変だとは思いますが、挨拶強化してほしいです。

▽下校時、校舎北側の横断歩道でいつも立っていてくれる方がいますが、挨拶を返している小学生は少ないように思います。中学生は言えているので、成長するとできるようになるのでしょうか。私もすれ違う人にはしっかり挨拶して子どもたちに示していこうと思います。

▽あいさつについて、できない子どもが多いと思います。あいさつはしなさいと言われてするものではなく、すれ違ったら自然に出るといいですね。田舎では、子供にすれ違うと普通に子供側からあいさつしてくれるのですが…。地域差なのでしょうか…。まずは、大人たちが子供たちの見本にならないといけなそうですね。

▽通学路に立って登校の見守りをしたときに、こちらから声を掛けてもほとんどの子が無言だったのが残念でした。

▽挨拶は基本になることなので、学校だけではなく各家庭でも意識して指導すべきだと思います。

▽旗振り当番のとき、挨拶をする子どもが少なかったのが残念でした。

▽コロナ禍でマスクに生活、不要な人との接触を極力避ける生活が長引き、それは子供達に大きく影響を与えていると思います。一日も早く子供達が安心して集い、マスクなしで笑い合える日が戻ってほしいです。流行は収まらない中難しいと思いますがよろしくお願いします。

▽なかなか直接先生方に会うことができないので、コミュニケーションがとりにくいです。開放日などもないので、子供達の自然な姿が見られないのが、とても淋しいです。

▽トイレなどの施設が古く感じます。

▽授業を受けやすい環境を整えてほしい。(友だちがうるさい等)

▽行事の実施等工夫がされていると良い。

▽児童が新型コロナウイルスに感染した際のお知らせメールについて、「本児童と他の児童及び教職員に濃厚接触者はおりません。御安心下さい。」という文章が、感染した方からすれば嫌な印象ではないかな？とっていました。ご安心ください、というのはいらないのではないのでしょうか？

▽6番について、まだ1年生ということもあるかと思うのですが、保護者・地域と協力して教育活動をしているということをまだあまり感じたことがないため、Cと答えさせていただきました。

▽総合的にはBを選択したが、子供からはマイナスな内容を聞く事があり、それに対してどのように対応してくれているか分かりにくい部分がある。子供の話をどこまで信用していいかもあるが、問題になっている事が解決したのか、解決しているのか、現状どうなっているのか曖昧。学校内であった事は言われないと知らないこともあり、何かあったことも知らないで1年の半分を過ごすこともある為、個人的には些細なことでも知らせて欲しい。学習に関しては、分からない所を何回でも聞ける環境であって欲しい。

====全体の考察====

前期に引き続きアンケート回答対象を全世帯とし、保護者の声をより反映するという趣旨のもと、アンケートをとらせていただいた。前期以上に回答数が集まり、学校教育への関心の高さを感じた。(226軒中223軒回答 98.7%)

また、前期同様、記名式での回答とし、いただいた御意見や回答内容について、3学期の学校運営や教科指導、児童指導等に活かし、アカウントビリティ(説明責任)を果たしていけるように考えている。

全体的に例年通りの傾向にあるものの、一言で表現すると、新型コロナウイルス感染症対策により、授業参観やPTA活動など実施できなかったことによる保護者と教職員のコミュニケーション不足による不安や心配がアンケート結果や記述式の回答に表れている。また、あいさつについては、前期以上に御意見をいただき、学校・家庭・地域で連携して「あいさつ」に取り組む必要性を感じる。

通常の学校生活や行事等による子ども・保護者・教職員のコミュニケーションがいかに大切かを改めて確認できた。3学期または新年度に向けて、新型コロナウイルス感染症対策を継続する中でも、子どもたちが安心して学校生活を送り、学習できるように、また、保護者と教職員のコミュニケーションがとれるように、さらにできることを工夫していく必要がある。

【アンケートからの考察】

====設問1~8 学校教育・学校経営・学校運営について====

【設問1・2 児童理解・生徒指導】

子どものよさや個性を理解し、努力を認めているか、また子どもの悩みや心配事に対して適切に回答していると回答した保護者が、どちらも95%を超えていて、学校での対応に満足していただけていることが分かった。特に、設問1については、99.1%という高い数値となった。近年の多様性や調和の時代という言葉が聞かれる中、今後もどの子にも光があたるような教育活動を展開していきたい。

【設問3 学校からの連絡等】

アンケートの結果が100%という数値を示し、学校からの連絡が適切であるとの判断ができる。しかしながら、記述回答の中に、些細なことでも知らせてほしいという連絡・対応についての御意見をいただき、今後の学校運営の課題として対応していきたいと考えている。電話・連絡帳・おたより・学校安心メール・学校ホームページなどの充実をはかり、保護者との連携を推進していきたいと思う。特に、その日学校であったことは、その日のうちに御家庭にお知らせさせていただくように、「スピード感」も大切に、対応を進めてきた。また、今年度はさらに、緊急連絡やコロナ対応連絡などについては、QRコードを連絡方法の有効手段として多くの保護者が活用してくださった。1学期同様、学校ホームページについては保護者の皆様の閲覧が増え、コロナ禍における「開かれた学校づくり」の1つの手段であると考えられる。

【設問4 施設・設備】

施設・設備については、老朽化が進んでいる反面、修繕等を行ったり、うまく改修したりすることで教育活動を進めてきた。管理棟2階のトイレについては、大きな費用が掛かるため、来年度の改修工事に決まり、トイレの便器を様式化することとなっている。

- ・この冬は灯油代が高騰していて、当初予算では賄えない状況ではあるが、市教委指導のもと、別の予算を活用していくこととなった。
- ・教室棟1階は、シロアリの被害が何ヶ所か発生し、急遽改修工事を依頼したところ、市教委の理解があり、3学期の修繕工事が決まった。
- ・今年の夏はプールでの水泳指導を各学年2回程度行うことができたが、プールサイドの床面の材質の関係で、足裏が黒くなり、なかなか落ちないくらいだった。令和5年度の水泳指導前には、修繕していただけることになっている。
- ・記述式の回答にもあるように学校内の設備や施設が少し老朽化してきているところがあるため、今後も市教委と相談の上、計画的に順次修繕をしていきたい。簡単な修繕については、職員で出来るものは工夫して行っていくつもりである。また、夏休み明けのPTA環境整備作業が3年間「中止」となっているので、来年は実施できれば、いろいろな部分に手を入れていきたい。

【設問5 地震・災害・不審者対策】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で実施の可否が心配された訓練もあったが、予定していた避難訓練、引渡し訓練、予告なしの防災訓練などおおむね予定通り実施できた。アンケートの数値についても100%を示す結果となった。また、新たに危機管理（防災・防犯）マニュアルの見直し・改善等を進めたり、地域の方々と防災における話し合いなども進めたりして、あらゆる災害や危険から子どもを守れるよう、行政・地域・保護者と連携しながら、計画的に訓練の実施をはかっていきたい。

【設問6 地域との協働】

新学習指導要領の中で、新たに重視するのが「地域と学校との協働」である。地域と学校がともに良好な関係にあるように、新たに項目に取り入れている。コロナ禍で引き続き制限される活動もあるが、少しずつできることも増えてきているので、無理をせず持続可能な感染症対策を講じながら地域との連携・協働を進めていきたいと考えている。学校ホームページの活用も進み、多くの保護者の方に閲覧していただいている。来年度は、回覧板などもあらためて活用できるといいと思う。子どもたちの日々の様子を中心に出来るだけ更新を心がけていくと同時に、必要な情報やコンテンツなどもダウンロード・活用できるように作成していきたい。

【設問7・8 学校が楽しい・学校教育目標】

「学校が楽しい」と肯定的回答が前期よりさらに向上し、96.4%に達しているが、否定的な回答も若干ある。毎年定期的実施する「楽しい学校生活を送るためのアンケート（Q-

Uテスト)」の結果も参考にしながら、学級担任を中心に連携して学校全体で組織的に対応する。

また、設問8でも後期の回答が98.2%となり、本校の教育目標への理解が進んでいると考える。とりわけ、いじめや不登校などに繋がるような事案には、全教職員で共通理解を図り、「早期発見・早期対応、再発防止」をキーワードに、どの子にとっても笑顔で活動し、満足して下校できるような教育活動や指導を目指して努力している。

====設問9～14 子どもの様子・家庭と学校の連携の様子について====

【設問9 学習理解】

授業を十分に理解していると回答している保護者が93.7%を占め、かなり高い数値を示している。前期と比較しても1ポイントほど伸長している。新型コロナウイルスの影響による学級閉鎖などもあったが、まずは学習の定着を図るべく各学年・学級で取り組んできた成果だと考えている。

保護者の皆様にも、授業の進め方やお子さんの様子について、気付いた点などは担任にお伝えいただき、教職員の指導力向上につなげていきたいと考えている。今後も家庭、保護者の理解を得ながら、子どもたちの確かな学力の定着に向け、全教職員で取り組んでいきたい。

【設問10 早寝・早起き・朝ごはん】

昨年と比較してR4年度前期は約4%程度改善したが、後期では0.4ポイント減少した。やはりこの項目は家庭生活における基本的な生活習慣が大きく関わっているので、家庭との連携をしっかりと子どもたちの生活習慣の確立に向け、今後も継続した取り組みを進める。

【設問11 携帯電話】

- ・約8割の家庭でお子さんに携帯電話をもたせている。
- ・学校への携帯電話持ち込みについての文部科学省有識者会議の結果（令和2年8月通達）小学校では今までと変わらず原則持ち込み禁止となっている。
- ・必要がない場合に、以前から安易に持たせないよう御家庭で努力していただいているのがありがたい。
- ・学校から帰ってからのことではあるが、正しいスマホやSNS等の使用についての指導を行った。特に高学年とその保護者を対象として、docomoショップの方に来ていただき、授業参観で防犯教室を行った。

【設問12 携帯電話のルール】（46回答）

・前期は74%であったが、後期は約83%の御家庭で携帯電話等に関するルールやきまり、やくそくなどを作っているという回答があり、多くの御家庭で御理解・御協力をいただいていることがわかった。しかしながら、家庭で未だルール等が決まっていないとの回答があったため、携帯電話等も持たせる以上は約束やルールはしっかり早急に家庭で決めていただけるように、引き続き呼びかけなどを行っていく。

・子どもを中心として、ネットトラブル等に巻き込まれた事例も多数あるので、御家庭でお子さんと相談のうえ、しっかりとルールやきまり、やくそくなどを決めてほしい。

【設問13 子どものあいさつ】

・例年「あいさつ」が大明小としての課題となっている。前期は改善傾向にあったが、後期はわずかで（1.5ポイント）はあるか、減少傾向にあるといえる。記述式の回答からも、登下校時の「あいさつ」における課題が記載されている。学校でも家庭でも指導を継続していることではあるが、教職員、児童会、学級ごと「あいさつ」についてしっかり考える機会を設け、地域でも元気にあいさつできる取り組みを行っていきたいと思う。しかし、学校ではあいさつできるが、地域ではできていないと言う声も聞かれることもある。あいさつは、する側が自分の心を開く行為なので、される側があいさつを返さないと不安になり、「こっちが心を開いているのに、相手は心を開かなかった。」となり、不愉快に感じることにつながる。目も合わせない、反応もない、無視したとなると、不愉快を超えて心配になる。

家庭・学校・地域がそれぞれ行うのではなく、連携して行う必要がある。PTA活動での御理解・御協力をいただけるとありがたい。

【設問14 連絡や意思の疎通】

設問3とも関わっているが、昨年度または前期同様、高い数値となった。また96%から98%超える肯定意見を得ることができ、学校と家庭との連携・協力体制が構築できていると言える。記述回答に書いてある内容も考慮しながら、さらに一層の連絡・意思疎通をはかっていき、さらに一層信頼される学校づくりを進めていきたい。